

# 委員会 審査結果報告



定例会中に開催された委員会の  
審査や活動を報告します



山倉委員長



大里副委員長



廣田委員



田上委員



跡部委員



永水委員



田中委員



中村委員



大谷委員

## 総務財政委員会

### 新たな住宅借入金等 特別税額控除を創設

#### 嘉麻市税条例等の一部を改正

本案は、現下の経済・財政状況等を踏まえ、安心して活力ある経済社会の実現に資する観点から、個人住民税における新たな住宅借入金等特別税額控除を創設することなどについて、地方税法等の一部を改正する法律が平成21年3月31日に公布されたことに伴い、関係条例を専決処分したので、議会に報告し承認を求め、提案されたものです。

主な改正内容としては、所得税の住宅ローン控除の適用者に対して、個人住民税から控除する制度を設けること。上場株式等の配当・譲渡益に対する軽減税率10%（所得税7%、住民税3%）を平成23年まで3年間延長すること。個人が、平成21年・22年中に取得した土地を、5年を超えて

審査の結果、出席者全員で承認しました。



# 民生文教委員会

## 債権回収の推進をはかる

委員より、債務者はお金を借りている立場であるので、当然返済するべきだと思いが、色んな事情があつて払えない方もいると思うし、市としても遅延損害金で儲けているわけではないので、減額するなどの配慮をしてもよいのではないかとの質問に対し、指摘の点はよくわかるが、例外をつくると今後の対応



嘉麻市住宅新築資金等貸付事業貸付金の返還請求に係る訴えの提起について

本案は、住宅新築資金等貸付金について裁判所を通じて25名、40件の支払督促を行ったところ、そのうち8名、13件について、異議の申立てがあつたので、民事訴訟法第395条の規定により、訴訟に移行し、貸付金債権の消滅時効を中断させるとともに、債務名義による債権回収をはかるため提案されたものです。

委員より、債務者はお金を借りている立場であるので、当然返済するべきだと思いが、色んな事情があつて払えない方もいると思うし、市としても遅延損害金で儲けているわけではないので、減額するなどの配慮をしてもよいのではないかとの質問に対し、指摘の点はよくわかるが、例外をつくると今後の対応

がしにくくなるので困難である。

本人に支払い能力がある間は支払っていたが、十分な調査を行った上で、支払い能力がないと判断された場合は、議会に債務名義の免除の議案を提出することになるが、それまでは回収に努めた旨の回答がありました。

審査の結果、全会一致で可決しました。



浦田委員長



岩永副委員長



田淵委員



荒木委員



赤間委員



嶋田委員



梶原委員



豊委員



清水委員

# 永年の功労を表彰

永きにわたり市議会議員として地方自治の振興に尽力された功績をたたえ、第85回全国市議会議長会において次の5名の議員が表彰され、6月議会の初日、本会議場において表彰状が伝達されました。



### 表彰された方々と表彰事由

写真右から

○森 丈夫議員

市議会議員10年以上

○廣田一男議員

市議会議員10年以上

○坂口政義議員

正副議長8年以上及び

市議会議員10年以上

○清水 恵議員

市議会議員20年以上

○浦田吉彦議員

市議会議員10年以上